

2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月10日
東

上場会社名 レック株式会社 上場取引所
 コード番号 7874 URL <https://www.lecinc.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 永守 貴樹
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 増田 英生 (TEL) 03-3527-2150
 定時株主総会開催予定日 2024年6月26日 配当支払開始予定日 2024年6月6日
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月26日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	60,783	9.6	1,628	78.7	1,687	55.9	796	△15.5
2023年3月期	55,461	7.9	911	△71.6	1,082	△67.3	942	△58.7

(注) 包括利益 2024年3月期 1,864百万円(43.5%) 2023年3月期 1,298百万円(△48.1%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	22.87	22.66	2.3	1.9	2.7
2023年3月期	27.24	26.98	2.8	1.4	1.6

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 △56百万円 2023年3月期 △74百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	89,244	37,593	39.8	1,019.74
2023年3月期	84,316	36,279	40.8	993.22

(参考) 自己資本 2024年3月期 35,559百万円 2023年3月期 34,432百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	5,941	△2,254	2,252	20,394
2023年3月期	3,370	△7,420	6,850	14,405

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00	712	73.4	2.0
2024年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00	715	87.4	2.0
2025年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00		139.5	

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	30,600	3.1	500	△46.6	500	△51.9	280	△41.0	8.02
通期	63,000	3.6	1,000	△38.6	1,000	△40.7	500	△37.2	14.33

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
 新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	38,165,340株	2023年3月期	38,165,340株
② 期末自己株式数	2024年3月期	3,294,292株	2023年3月期	3,497,492株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	34,791,753株	2023年3月期	34,590,102株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	54,835	10.4	2,073	139.1	2,129	73.4	911	117.5
2023年3月期	49,679	5.8	867	△72.7	1,228	△65.2	418	△85.0
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年3月期	26.18		25.94					
2023年3月期	12.11		11.99					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2024年3月期	82,624		33,994		40.9	968.95		
2023年3月期	77,929		32,833		41.9	941.12		

(参考) 自己資本 2024年3月期 33,788百万円 2023年3月期 32,626百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「今後の見通し」をご覧ください。

また、当社は株式給付信託を導入しており、株式給付信託が所有する当社株式については、自己株式に含めております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	14
4. その他	14
役員の異動	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルスによる行動制限がなくなり経済社会活動の正常化が進んだこと等から、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、ウクライナ侵攻の長期化や中東地域をめぐる情勢の悪化、原燃料価格の高止まりや世界的なインフレ圧力下での金融引締め等に伴う円安の進行等、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当グループの属する日用品業界におきましては、賃金は上昇しているものの諸物価の上昇等により実質賃金が引き続きマイナスとなっていること等から、依然として消費者の節約志向は継続しており、経営環境は厳しい状況で推移いたしました。

このような環境の中、当グループでは、消費者の趣味嗜好に沿った各種キャラクター製品の開発や消費者の節約志向に応える製品の安定供給等に注力するとともに、新製品発表会をはじめとする販促イベントの開催等により業容の拡大を図ってまいりました。また、円安や原材料高等により調達コストが高止まりしていること、運送費をはじめとする国内諸経費も徐々に上昇していることから、製品のリニューアルや業務工程の見直し等による生産性の向上に注力し、コスト削減に全社一丸となり努力してまいりました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は、新製品の売上が伸長したこと等から607億83百万円(前年同期比9.6%増)となりました。利益につきましては、原材料・輸入諸経費をはじめとする諸コストは上昇しておりますが、増収効果やコストダウン等により営業利益は16億28百万円(前年同期比78.7%増)、経常利益は16億87百万円(前年同期比55.9%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は7億96百万円(前年同期比15.5%減)となりました。

事業の品目別の売上高の状況は、次のとおりであります。

品目の名称	前連結会計年度(百万円)	当連結会計年度(百万円)	前年同期比(%)
家庭用日用雑貨品	24,349	25,247	+3.7
清掃・衛生用消耗品	21,494	24,425	+13.6
その他	9,618	11,111	+15.5
合計	55,461	60,783	+9.6

注)各品目の代表的製品等は、以下のとおりです。

家庭用日用雑貨品…プラスチック製品、化学合成品、金属製品、繊維製品等

清掃・衛生用消耗品…紙・水・ウレタン製清掃用消耗品、不織布製衛生用消耗品、各種洗剤等

その他…虫・ウィルス等対策品、化粧品、家電製品、食品等

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は前連結会計年度末に比べ49億27百万円増加し、892億44百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ52億69百万円増加し、574億55百万円となりました。主な増加は現金及び預金の増加64億90百万円であり、主な減少は有価証券の減少13億32百万円によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ3億42百万円減少し、317億88百万円となりました。主な増加は投資その他の資産の増加15億1百万円であり、主な減少は有形固定資産の減少16億25百万円によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ36億13百万円増加し、516億50百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ6億32百万円増加し、121億11百万円となりました。これは主に、未払法人税等の増加6億39百万円によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ29億80百万円増加し、395億39百万円となりました。これは主に、長期借入金金の増加29億74百万円によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ13億14百万円増加し、375億93百万円となりました。これは主に、その他の包括利益累計額の増加8億80百万円によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ59億88百万円増加し、203億94百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により増加した資金は59億41百万円(前年同期は33億70百万円の増加)となりました。主な増加は減価償却費43億64百万円及び税金等調整前当期純利益16億81百万円であり、主な減少は売上債権の増加額9億59百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により減少した資金は22億54百万円(前年同期は74億20百万円の減少)となりました。主な増加は有価証券の売却及び償還による収入18億円であり、主な減少は有形固定資産の取得による支出27億36百万円、有価証券及び投資有価証券の取得による支出8億円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により増加した資金は22億52百万円(前年同期は68億50百万円の増加)となりました。主な増加は長期借入れによる収入85億23百万円であり、主な減少は長期借入金の返済による支出56億43百万円、配当金の支払額7億13百万円によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
自己資本比率(%)	46.1	47.4	45.5	40.8	39.8
時価ベースの自己資本比率(%)	58.5	63.0	40.7	33.1	43.6
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	4.0	4.9	9.7	12.3	7.5
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	89.4	64.2	35.4	21.7	29.7

(注) 1 各指標はいずれも連結ベースの財務数値を用いて、以下の計算式により算出しております。

自己資本比率：自己資本÷総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額÷総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債÷営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー÷利払い

- 2 株式時価総額は、期末株価終値×自己株式控除後の期末発行済株式数により算出しております。
- 3 有利子負債は、期末連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。
- 4 営業キャッシュ・フロー及び利払いは、連結キャッシュ・フロー計算書に計上されている「営業活動によるキャッシュ・フロー」及び「利息の支払額」を用いております。

(4) 今後の見通し

次期の国内景気につきましては、ウクライナや中東情勢等の長期化による為替の変動や原燃料価格の上昇や中国経済の先行き懸念等、引続き不透明な状況で推移するものと見込まれます。

日用品業界におきましては、諸物価の上昇等により引続き消費マインドは足踏み状態にあり、一方で原燃料費・運送関連費等諸コストの引き続き高止まり状態は継続しており、経営環境は厳しい状況になるものと思われま

す。このような状況の中、当グループでは、多様化する趣味嗜好に対応した製品、機能や品質、デザイン性などにこだわった製品の開発に注力するとともに新規事業への参入により業容の拡大を図るとともに、徹底した業務の効率化や生産性の向上によりコストダウンに努めてまいります。

このような状況を踏まえ、通期の連結業績につきましては、売上高630億円(当期比3.6%増)、新製品の発売、既存製品のリニューアル及び工場の生産性向上等による利益率の改善に注力するものの円安の進行等によるコストの増加は避けられず営業利益10億円(当期比38.6%減)、経常利益10億円(当期比40.7%減)、親会社株主に帰属する当期純利益5億円(当期比37.2%減)を見込んでおります。

当社では、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題と位置付けており、業容拡大に必要な設備投資並びに新規事業開拓のための内部留保の充実を勘案した上で、業績に裏付けられた適正な利益配分を継続することを基本方針としております。配当につきましては、連結配当性向20%を目処として剰余金の配当を行う方針であります。

上記方針に基づき、当期の期末配当金につきましては、当期の業績を踏まえ誠に遺憾ながら1株当たり10円00銭といたしました。先に実施いたしました中間配当金(1株当たり10円00銭)と合わせ、年間配当金は20円となっております。

次期につきましては、業績予想等に基づき1株当たり20円(うち中間配当10円00銭)の配当を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,510	33,001
受取手形及び売掛金	9,713	10,686
有価証券	1,802	470
商品及び製品	9,162	9,457
仕掛品	657	619
原材料及び貯蔵品	2,665	2,317
その他	1,680	907
貸倒引当金	△6	△4
流動資産合計	52,185	57,455
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	15,675	16,056
減価償却累計額	△7,591	△8,225
建物及び構築物（純額）	8,083	7,831
機械装置及び運搬具	15,745	15,664
減価償却累計額	△8,594	△9,912
機械装置及び運搬具（純額）	7,151	5,752
土地	4,920	5,242
リース資産	1,912	1,934
減価償却累計額	△479	△589
リース資産（純額）	1,433	1,344
建設仮勘定	1,994	2,036
その他	16,935	18,101
減価償却累計額	△15,595	△17,012
その他（純額）	1,339	1,088
有形固定資産合計	24,922	23,296
無形固定資産		
のれん	117	4
その他	566	461
無形固定資産合計	683	465
投資その他の資産		
投資有価証券	5,031	6,645
繰延税金資産	329	295
その他	1,163	1,085
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	6,524	8,026
固定資産合計	32,130	31,788
資産合計	84,316	89,244

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,288	2,242
短期借入金	200	400
1年内返済予定の長期借入金	5,398	5,303
リース債務	113	108
未払法人税等	150	790
製品保証引当金	8	34
賞与引当金	386	404
災害損失引当金	35	35
その他	2,899	2,792
流動負債合計	11,479	12,111
固定負債		
長期借入金	34,055	37,030
リース債務	1,524	1,439
株式給付引当金	273	269
退職給付に係る負債	361	312
資産除去債務	27	27
繰延税金負債	—	121
その他	314	338
固定負債合計	36,558	39,539
負債合計	48,037	51,650
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,491	5,491
資本剰余金	7,211	7,236
利益剰余金	21,573	21,655
自己株式	△2,107	△1,967
株主資本合計	32,169	32,415
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,372	2,425
繰延ヘッジ損益	252	2
為替換算調整勘定	681	759
退職給付に係る調整累計額	△43	△43
その他の包括利益累計額合計	2,263	3,143
新株予約権	206	206
非支配株主持分	1,640	1,828
純資産合計	36,279	37,593
負債純資産合計	84,316	89,244

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	55,461	60,783
売上原価	40,864	44,590
売上総利益	14,597	16,193
販売費及び一般管理費	13,686	14,564
営業利益	911	1,628
営業外収益		
受取利息	19	57
受取配当金	89	98
為替差益	85	—
業務受託料	23	59
助成金収入	58	66
その他	141	147
営業外収益合計	417	429
営業外費用		
支払利息	148	204
持分法による投資損失	74	56
為替差損	—	74
その他	22	34
営業外費用合計	246	370
経常利益	1,082	1,687
特別利益		
投資有価証券売却益	—	60
補助金収入	564	—
企業誘致助成金	—	—
為替換算調整勘定取崩益	249	—
特別利益合計	813	60
特別損失		
減損損失	93	15
固定資産除却損	6	50
特別損失合計	99	65
税金等調整前当期純利益	1,796	1,681
法人税、住民税及び事業税	257	811
法人税等調整額	454	△114
法人税等合計	712	697
当期純利益	1,083	984
非支配株主に帰属する当期純利益	141	188
親会社株主に帰属する当期純利益	942	796

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月 31日)
当期純利益	1,083	984
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	295	1,052
繰延ヘッジ損益	30	△250
為替換算調整勘定	△102	78
退職給付に係る調整額	△7	△0
その他の包括利益合計	215	880
包括利益	1,298	1,864
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,157	1,676
非支配株主に係る包括利益	140	187

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益
当期首残高	5,491	7,232	21,445	△2,240	31,929	1,077	222
会計方針の変更による 累積的影響額					—		
会計方針の変更を反映 した当期首残高	5,491	7,232	21,445	△2,240	31,929	1,077	222
当期変動額							
剰余金の配当			△816		△816		
親会社株主に帰属する 当期純利益			942		942		
自己株式の取得				△0	△0		
自己株式の処分		0		133	134		
連結子会社株式の取得 による持分の増減		△22			△22		
その他			1		1		
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）						295	30
当期変動額合計	—	△21	127	133	239	295	30
当期末残高	5,491	7,211	21,573	△2,107	32,169	1,372	252

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	為替換算調整 勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	784	△35	2,048	206	1,570	35,753
会計方針の変更による 累積的影響額						—
会計方針の変更を反映 した当期首残高	784	△35	2,048	206	1,570	35,753
当期変動額						
剰余金の配当						△816
親会社株主に帰属する 当期純利益						942
自己株式の取得						△0
自己株式の処分						134
連結子会社株式の取得 による持分の増減						△22
その他						1
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）	△102	△7	215	—	70	286
当期変動額合計	△102	△7	215	—	70	525
当期末残高	681	△43	2,263	206	1,640	36,279

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益
当期首残高	5,491	7,211	21,573	△2,107	32,169	1,372	252
会計方針の変更による 累積的影響額					—		
会計方針の変更を反映 した当期首残高	5,491	7,211	21,573	△2,107	32,169	1,372	252
当期変動額							
剰余金の配当			△713		△713		
親会社株主に帰属する 当期純利益			796		796		
自己株式の取得				—	—		
自己株式の処分		24		139	164		
連結子会社株式の取得 による持分の増減		—			—		
その他					—		
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）						1,052	△250
当期変動額合計	—	24	82	139	246	1,052	△250
当期末残高	5,491	7,236	21,655	△1,967	32,415	2,425	2

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	為替換算調整 勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	681	△43	2,263	206	1,640	36,279
会計方針の変更による 累積的影響額						—
会計方針の変更を反映 した当期首残高	681	△43	2,263	206	1,640	36,279
当期変動額						
剰余金の配当						△713
親会社株主に帰属する 当期純利益						796
自己株式の取得						—
自己株式の処分						164
連結子会社株式の取得 による持分の増減						—
その他						—
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）	78	△0	880	—	187	1,068
当期変動額合計	78	△0	880	—	187	1,314
当期末残高	759	△43	3,143	206	1,828	37,593

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月 31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,796	1,681
減価償却費	4,713	4,364
減損損失	93	15
のれん償却額	148	113
株式報酬費用	148	155
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△40	△1
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△0	18
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	8	26
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△24	△49
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	△1	△3
受取利息及び受取配当金	△108	△155
支払利息	148	204
為替差損益 (△は益)	△34	△20
為替換算調整勘定取崩益	△249	—
補助金収入	△564	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,633	△959
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,939	138
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	523	150
仕入債務の増減額 (△は減少)	△238	△64
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	588	52
その他	59	42
小計	3,393	5,708
利息及び配当金の受取額	122	170
利息の支払額	△155	△200
法人税等の支払額	△829	△260
法人税等の還付額	—	399
補助金の受取額	564	—
企業誘致助成金の受取額	241	—
その他	33	124
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,370	5,941
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△16,096	△12,928
定期預金の払戻による収入	13,712	12,443
有価証券の売却及び償還による収入	—	1,800
有形固定資産の取得による支出	△2,685	△2,736
無形固定資産の取得による支出	△31	△42
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△2,288	△800
その他	△30	9
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,420	△2,254

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	3,800	2,400
短期借入金の返済による支出	△3,800	△2,200
長期借入れによる収入	14,250	8,523
長期借入金の返済による支出	△6,376	△5,643
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△114	△113
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△92	—
配当金の支払額	△815	△713
その他	△0	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,850	2,252
現金及び現金同等物に係る換算差額	122	49
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,922	5,988
現金及び現金同等物の期首残高	11,483	14,405
現金及び現金同等物の期末残高	14,405	20,394

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当グループは、日用品の企画・製造・販売を主な内容として事業活動を展開しており、「日用雑貨衣料品事業」の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しております。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	993円22銭	1,019円74銭
1株当たり当期純利益	27円24銭	22円87銭
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	26円98銭	22円66銭

(注) 算定上の基礎

(1) 1株当たり純資産額

項目	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
連結貸借対照表の純資産の部の 合計額	36,279百万円	37,593百万円
普通株式に係る純資産額	34,432百万円	35,559百万円
差額の主な内訳		
新株予約権	206百万円	206百万円
非支配株主持分	1,640百万円	1,828百万円
普通株式の発行済株式数	38,165千株	38,165千株
普通株式の自己株式数	3,497千株	3,294千株
1株当たり純資産額の算定に用いら れた普通株式の数	34,667千株	34,871千株

(注) 株主資本において自己株式として計上されている株式給付信託に残存する自社の株式は、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式数に含めております。

1株当たり純資産額の算定上、控除した当該自己株式の期末株式数は前連結会計年度は933千株であり、当連結会計年度は920千株であります。

(2) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益

項目	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
① 1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益	942百万円	796百万円
普通株主に帰属しない金額	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益	942百万円	796百万円
普通株式の期中平均株式数	34,590千株	34,791千株
② 潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	—	—
普通株式増加数	330千株	330千株
(うち新株予約権)	(330千株)	(330千株)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(注) 株主資本において自己株式として計上されている株式給付信託に残存する自社の株式は、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は前連結会計年度は936千株であり、当連結会計年度は924千株であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

役員の異動

役員の異動につきましては、本日公表の「代表取締役および役員の異動に関するお知らせ」をご覧ください。